

測技協の測量継続教育（測量系 CPD）プログラム

2016.4

公益財団法人日本測量調査技術協会（以下、測技協）では、当協会が実施する各種セミナー、研修会等を中心に「測量系 CPD」プログラムを実施しています。測量業界で活動する技術者は、自己の資質の技術の向上に努めることと、常に技術者としての誇りと品格を保ち、社会に貢献することが求められています。技術者の技術力は、学歴・資格、継続教育、実務経験の三本柱によって支えられています。既に何らかの形で学歴・資格及び実務経験の評価は行われていますが、研修・講習等の自己研鑽（継続的な学習）については総合的に評価・証明する仕組みがありませんでした。平成 16 年 5 月、**測量系 CPD 協議会**が設立され、自己研鑽による学習等を共通の基準で評価・認定するしくみを構築することが議決され、これを受けて測技協においても**測技協 CPD プログラム**の実施を開始し、測技協が参画している**測量系 CPD 協議会**の**測量 CPD** 制度を活用しています。

1. 学習プログラムとポイントについて

測技協は測量系 CPD 協議会の提唱する学習プログラムに沿い、下表のような学習プログラムと学習ポイント基準を設け、積極的に**測量 CPD** 制度への認定申請を行っています。認定を受けたセミナーや講習会は測技協の公式ツイッターやHPでご確認いただけます。HP（セミナーページ）ではこれらのセミナー等への参加や受講の受付も行っていきます。

2. 証明書の発行について

測技協は認定を受けたプログラムの学習コード番号を記載した**各証明書**を受講者、参加者、該当者等に無料で発行しています。この証明書は各 CPD ポイントの取得申請に使用できます。

3. CPD ポイントの取得方法について

測技協では**測量 CPD** 制度に加え、研修会等の内容に応じ、**設計 CPD** 制度（一般社団法人全国測量設計業協会連合会（以下、全測連））もあわせて活用しています。

測技協が発行した**証明書**を用いてポイントの取得が可能です。具体的な取得方法については、下記にお問い合わせください。

測量 CPD ……**測量系 CPD 協議会** <https://www.jsurvey-cpd.jp/>

設計 CPD* ……**全測連** <http://www.zensokuren.or.jp/>

※**設計 CPD** 認定プログラムのポイントは、全測連を含んだ 17 団体で構成されている**建設系 CPD 協議会**の CPD 制度との連携が行われていますのでご活用下さい。
詳細は全測連または**建設系 CPD 協議会**の各団体にお問い合わせください。

参考

測量 CPD 制度における CPD ポイントの有効期限・取得目標等

①有効期限

取得日より 5 年間、5 年経過後は古い物から順次ポイント消滅

②奨励取得ポイント

5 年間累計で 100 ポイント以上、1 年平均 20 ポイント以上の取得

取得ポイント例	対象者	ポイント数	証明書
1 機関誌『先端測量技術』への執筆			
1-1 原著論文	筆頭著者	5/件	執筆
	共著者	2/件	執筆
1-2 技術報告・その他	筆頭著者	3/件	執筆
	共著者	1/件	執筆
2 技術図書の執筆	単著者	10/件	執筆
	共著者	5/件	執筆
	分担執筆者	2/件	執筆
* 共著者は明記されていること			
3 測量調査技術発表会での発表	口頭発表者	2/件	発表
4 研修会・セミナー等での受講	受講者/参加者	1/時間	参加/受講
5 研修会・セミナー等での講演	講師	3/時間	講師
6 受賞	会長賞	4/件	受賞
	奨励賞	2/件	受賞
	優秀発表賞	2/件	受賞
7 資格の取得			
地理情報標準認定資格	上級技術者	6/件	取得
	中級技術者	4/件	取得
	初級技術者	2/件	取得
8 外部委員会への参加 ※技術に関わるもの	委員長	2/時間	参加
	委員/幹事	1/時間	参加

公益財団法人日本測量調査技術協会HP
<http://www.sokugikyo.or.jp/>
公式ツイッターアカウント
@sokugikyo_ap